

# 今では多くの人々が、 ワンフロア=ワンルームの大きな空間で 快適に暮らしています。



木造でありながら証明された構造強度を持つ重量木骨の家。  
その敷地に建つ家は壁に縛られる事のない自由な空間。  
例えば40坪の敷地だと、最大80畳のマックス空間を作る事ができます。  
この縦にも、横にも自由な最大空間にあなたの理想を描いて下さい。

# 重量木骨の家はスタート住宅。

家は、完成したときがゴールではありません。

完成後、新しい生活が始まると何十年もその家を利用することになります。

当然、長い期間の中では家族構成やライフスタイルは変化していきます。

例えば、スタートは夫婦二人でDINKS生活でも、いずれ子供が生まれ、そして成長して子供中心の生活になるかもしれません。

また、完成した時点では夫婦に子供3人の5人家族でも、いずれ子供たちは独立し、

夫婦二人での生活を送ることになるかもしれません。

それらの変化に合わせて家の間取りやインテリアを変えていくことが、快適なロングライフを送ることができる秘訣なのです。

だから、完成したときのままで間取りを変えられず  
ライフスタイルの変化に合わせることでできない家は、  
将来、非常に住みづらい家となる可能性が大です。

ここで、大切なのが「スケルトン&インフィル」の発想です。

頑丈なスケルトン(構造体)はそのままに、

インフィル(内装・設備・間仕切壁)を家族構成やライフスタイルによってフレキシブルに変えていくことができる。

そんな住宅が本当のロングライフ住宅です。

だからスケルトン&インフィルを可能にした「重量木骨の家」は、

建てておしまいの「フィニッシュ住宅」ではなく、  
完成後も家づくりを楽しめることのできる「スタート住宅」なのです。



One Room

# 無限の暮らし方を創造させる ワンルームマックス空間。

間仕切り壁を必要としないため、ワンフロア全てを、  
何も遮るもののないワンルームとして利用することもできます。

また、必要に応じ家具で自在に仕切ったり、

常に空間の広さを満喫する事が出来る贅沢な選択です。

壁や廊下で細かく仕切らず、ひとつの大きな場所に様々な機能をもたせるワンルーム発想は、  
広さというゆとりと安らぎを生み、家族の成長や、結婚や独立といった変化に応じた新しい暮らし方も、  
その時々に応じて自由に創造させます。

今までにない暮らし方の可能性が広がる住宅といえるのです。



Open Ceiling

# 高さが心の開放を生む吹き抜け。

構造計算で保障されているので、大胆な吹き抜けも採用できます。

ふんだんに太陽光を取り入れた、

明るく開放的な空間は心の安らぎを生みます。

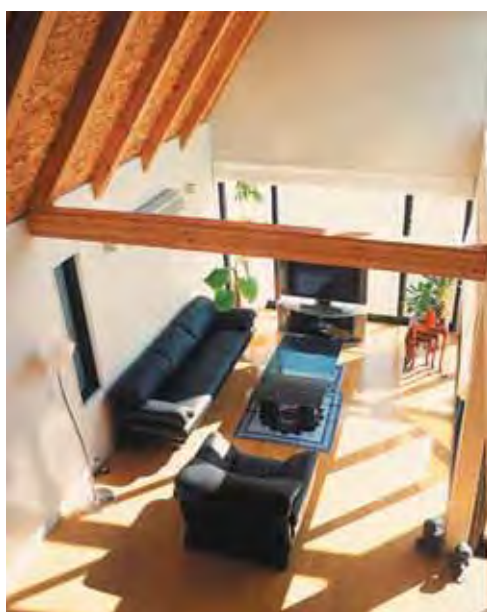
やすらぎのある部屋を作る一番の鍵は開放感。

大開口の窓と共に、開放感を作る大きな要素が、高い天井です。

各部屋毎の天井を高く設計し、一部に吹き抜けを設けたやすらぎ空間も提案いたします。

従来では考えられなかったワンフロアをワンルームとし、暮らし方の可能性を大きく広げる大空間設計を実現しています。

大胆な吹き抜け、大きな窓、構造の強さが実現した  
大空間設計が可能です。



L<sub>arge size</sub> W<sub>indow</sub>

# ふんだんに光が降り注ぐ大開口窓。

大きな窓からリビングへ陽の光がふんだんに降り注ぎます。

やさしいぬくもりと開放感が、

家族の心を健やかで穏やかな気持ちにしてくれます。

太陽の輝きがふんだんに注ぎ、目の前に広がる景色を自分の物にしたかのような、

大きな窓は、誰もが憧れるもの。建築の強度確保など意識せず、好きな場所に、思いのままの窓を開くことを実現しました。

従来の木造住宅では、その建築強度を確保するため、

柱だけでなく数々の壁が耐力壁として、その強度を保つために必要とされてきました。

そのため窓ひとつを作るのにも、いろいろな条件が絡み、思い通りの場所に設置できないことはもちろん、

その大きさも制限されることが当たり前とされてきました。

しかしSE構法では、木骨構造の柱に加え、従来の耐力壁に負けない強度を誇る耐力フレームを採用。

通常の柱を2本組み合わせることで圧倒的な強度を誇っています。

そのため、ワイドスパンの窓を自由に設置することができるのです。



# Outdoor Living Room

## 窓の向こうに広がるガーデンリビング

壁に頼らない構造を採用しているため、大開口窓を設けることができます。

リビングと中庭をオープンウィンドーでつなげれば、  
青空の下のガーデンリビングも楽しめます。

大きな窓は、住まいの風通しをよくするだけでなく、家族同士の風通しもよくします。

大きな窓から広がる景色や暖かな日差しのもと、自然と家族が集まるようになり、落ち着いた気分になり、

誰彼となく会話が始まり、豊かな家族関係が育まれていくのです。

大開口窓を開けリビングから続くフラットな中庭は、  
自然の光と風に恵まれた、四季を感じる贅沢なリビングとなります。



# Sky Roof Balcony

## 大きな空を独占できる屋上庭園。

屋根部分を大胆に開放したルーフバルコニーなら、  
屋上ガーデニングやガーデンパーティーを楽しもうという  
遊び心を与えてくれます。

自由な間取りと木質感にあふれた内装を楽しめ、自由さと安らぎを満喫できるSE構法の家。  
高性能集成材を柱に、オリジナル金具で継ぎ手を固定することで、圧倒的な強度を手に入れました。

これは職人の木の継ぎ手を固める技術をも凌ぐほど。そのため、従来の木造建築では、  
考えられない大胆な間取りや開口窓を採用することも可能にしています。

その確かな強度があるからこそ、  
芝生や植物を植える屋上庭園なども自由に楽しめるほどです。  
強さがあるからこそ可能な  
やさしさと自由にあふれた落ち着いた空間なのです。



Built in Garage

# 愛車とひとつ屋根の下に暮らす。

屋高強度の耐力フレームの採用により住宅の1階部分を  
車庫にするビルトインガレージを実現。

限られた土地の都市型住宅に最適な設備です。

現代の生活において、自動車はもはや生活必需品です。

自宅に車庫を設けることは、経済的にも、使い勝手の面でも、車への愛情という面でも理想といえます。

愛車を雨風から守るのはもちろん、悪天候でも車から濡れずに家へ入れる、車の荷物を濡らさず運べるといった利点もあるでしょう。

SE構法なら、圧倒的な強度を誇る耐力フレームを採用し、今までに考えられない大開口も設置できます。

そのため住宅のデザインに関係なく、  
狭い間口部分にも自由にガレージの入口を設置できますし、  
車2台が並んで入れるような広い入口も設置可能です。

